



©Hideki Otsuka

こどもの夢ひろば ボレロ

私がゼネラルプロデューサーを務める『こどもの夢ひろば「ボレロ」』つながらる・集まる・羽ばたく』の記者発表会が5月12日、仙台市の記者発表会が5月12日、仙台市役所で行われます。

東日本大震災をきっかけとして始めたイベントで、今年12回目。夏休みの楽しみとして『こどもの夢ひろば「ボレロ」』に子どもたちが集まってくれるようになりました。今年も8月1日と2日に仙台の日

小山実稚恵 146 ピアノと私

公演情報

小山実稚恵
サントリーホール・シリーズII 2026-27
Recital (未来永劫) 第1回
6月3日(水) 19:00 サントリーホール大ホール
《ベートーヴェン後期三大ソナタ》
ピアノ・ソナタ第30番
ピアノ・ソナタ第31番
ピアノ・ソナタ第32番
問い合わせ: サントリーホール ☎0570-55-0017

サントリーホール
チェンバーミュージック・ガーデン
プレジャス 1 pm Vol.4
フランスのチェロ・ソナタ
6月19日(金) 13:00
サントリーホールブルーローズ
堤剛 (チェロ)
ドビュッシー: チェロ・ソナタ
ブーランジェ: 3つの小品 (チェロとピアノのための)
ブーランク: チェロ・ソナタ
問い合わせ: サントリーホール ☎0570-55-0017

音楽以外にも、IT教室やスポーツ、囲碁など各種ジャンルのイベントも組み込み、今年19のコンテンツを行います。何でも体験してみたい、そういう一念で始めたことです。人間の運命は、実はひよんなことから決まる。

着いたところでの山林火災。あまりの悲劇の連続に言葉がありませんでした。町民の方が「海からは津波が来て、山からは火がくる、一体どこに住めばよいのだろうか」と話していました。切なすぎる言葉でしたが、別の方がインタビューで、「あれほどの大震災を乗り越えることができただけから、今回の火災も乗り越えられないわけがない」と話していました。こういう前向きな気持ちを持ち続けたらいいな、私にできることがあるなら、何でもしたいという思いがこみ上げます。

今回の『こどもの夢ひろば「ボレロ」』のテーマは「翔ぶ」です。大リーグで大活躍している岩手県出身の大谷翔平さんの翔ぶでもあるので、子どもたちに、自分の翼を信じて、のびのびと大きく飛翔してほしいとの願いを込めました。

今、急速なAIの発達によって時代が大きく変動しています。音楽も、譜面通りの音を間違わないで弾くなら、AIは譜面を音で見事に再現するはず。しかし、心に響く音楽と、間違わない演奏は全く違います。音楽は、譜面の奥に込めた気持ちや感情の変化を伝えることができるかどうか。結局それができるのは、人間だけなのです。

子どもたちには楽しみなが自分分の心を開いて欲しい。興味を持って、ワクワクする瞬間を体験して、運命の出会いを見つけて欲しい。そして、それを人生の糧として進んで欲しいのです。



KOYAMA MICHIE 東京藝大卒、同大学院修了。1982年チャイコフスキー国際コンクール第3位。85年ショパン国際ピアノコンクール第4位。「12年間・24回リサイタルシリーズ」(2006~17年)や「ベートーヴェン、そして…」(19~21年)は、その演奏と企画性で高い評価を受けた。2022年より、サントリーホール・シリーズ「Concerto (以心伝心)」に続き、ソロ・リサイタルのシリーズ(未来永劫)を開催する。ショパン、チャイコフスキーの二大コンクールなどの審査員も務める。17年度紫綬褒章を受章。仙台での「こどもの夢ひろば」のゼネラル・プロデューサーを務める。